

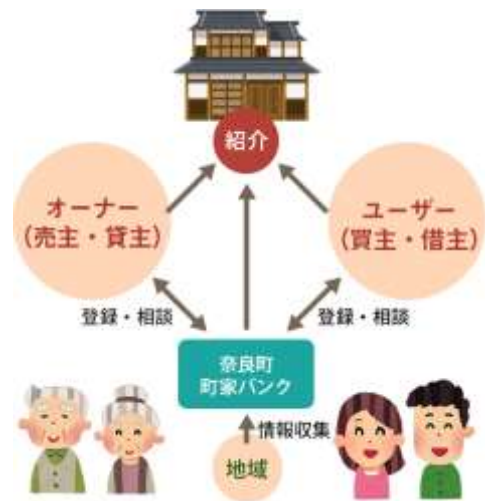
町家バンク等の他市事例について

事例 1 奈良町町家バンク（奈良市）

◆概要

奈良町に残る町家の保存又は活用を第一として、町家を貸したい・売りたい方、並びに借りたい・買いたい方には、まずは町家バンクの利用登録者となっただき、町家バンクの紹介によって、双方の契約に至るというシステム。

奈良町町家バンクは、町家情報の紹介のみを行い、物件のあっせんや取引交渉、契約について奈良町町家バンクが直接関与することはなく、物件所有者と利用希望者、または仲介先の不動産業者との間で行う。



※ここでいう「町家」とは、奈良市歴史的風致維持向上計画において設定された奈良町及び奈良公園地区重点区域内に所在する、おおむね昭和20年までに木造軸組工法で建築された家、商家

◆運営団体

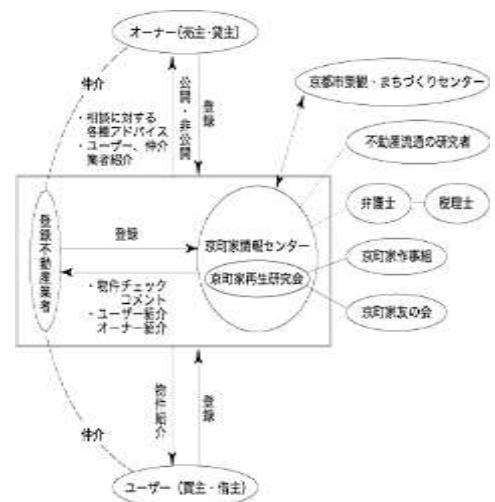
- 一般財団法人 奈良市総合財団ならまち振興事業部門
- 公益社団法人 奈良まちづくりセンター
- 特定非営利活動法人 さんが俵座
- なら・町家研究会
- 特定非営利活動法人 古材文化の会
- 奈良市

事例 2 京町家情報センター（京都市）

◆概要

京町家に関する不動産流通の情報を集める組織。不動産業者が自社で取り扱っている京町家の物件をセンターに提出。再生研の担当者により調査され、町家の歴史的、文化的な位置付けや改修にあたっての処方箋とともに、不動産業者に情報提供し、同時にセンター登録物件としてセンター内で公開。登録不動産業者はコメント付の物件案内を見ることができる。

京町家を買いたい、借りたい方については、ユーザー登録をさせていただき、希望に合う物件があれば、登録不動産業者が案内するとともに、仲介業務も実施。



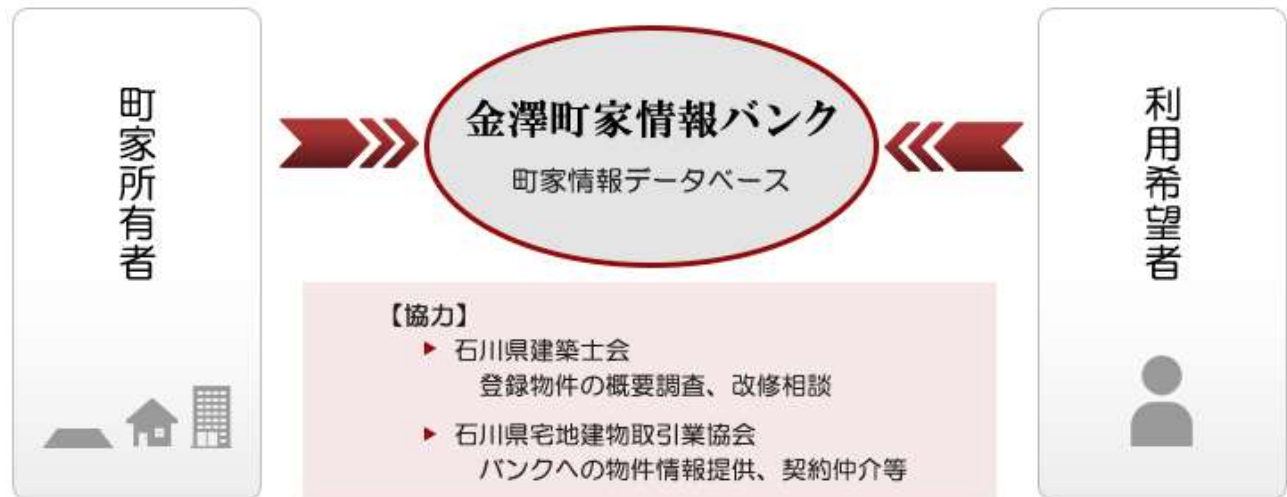
◆運営団体

- 京町家再生研究会（再生研）
- センターに登録した不動産業者

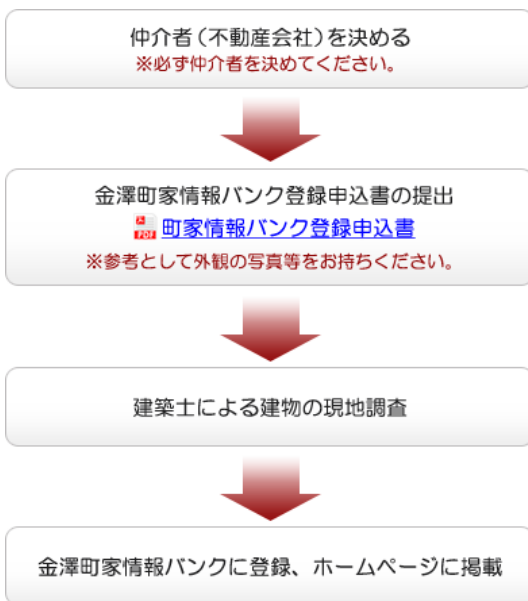
事例3 金澤町家情報バンク（金沢市）

◆概要

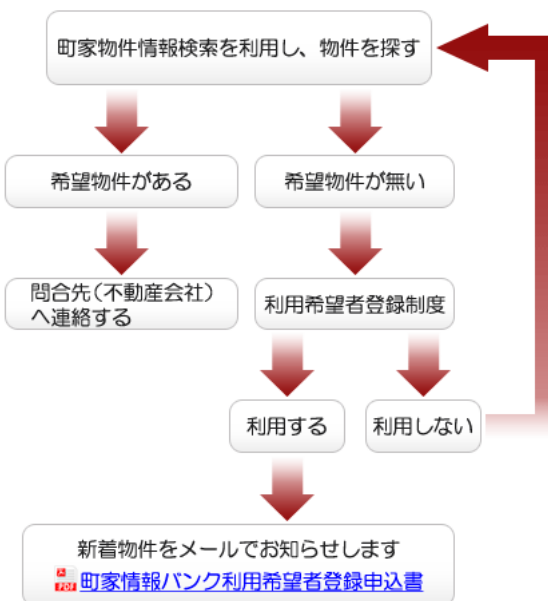
金沢の美しいまちなみを形成する町家の利活用を促進し、町家等の保全を図ることを目的として、金沢らしい町家に住んでみたい方や活用してみたいとお考えの方に、売買や賃貸に関する物件情報をインターネットによって広く提供。



【町家所有者】



【町家利用希望者】



◆運営団体

石川県建築士会

石川県宅地建物取引業協会

事例4 とよなか 空き家と人の縁づくり（豊中市）

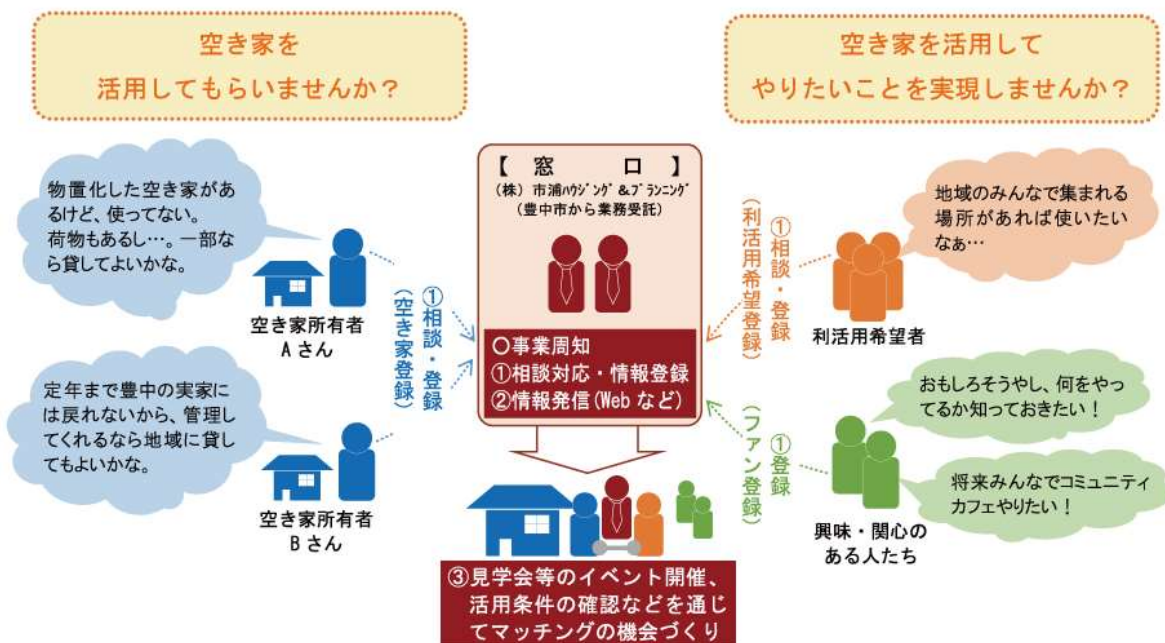
◆概要

空き家を地域資源と捉え、空き家の多様な利活用を促すため、多様な空き家の利活用を望む空き家の所有者と、空き家の利活用を希望する団体・個人双方からの情報収集、相談対応、マッチングの機会（空き家所有者と利活用希望者を引き合わせる“お見合い”の場）づくりなどを支援。

なお、空き家所有者と利活用希望者の引き合わせ後の、家賃等の詳細条件の調整、重要事項説明、不動産仲介・リフォーム契約に関する事務などは、本事業の対象外。

空き家所有者と利活用希望者のマッチングに向けて、3つの手順で支援。

- ①空き家所有者・利活用希望者等からのご相談・情報登録
- ②ホームページなどでの空き家や利活用希望者等に関する情報の発信
- ③イベント開催や活用条件の確認などを通じた空き家と利活用希望者のマッチングの機会づくり



◆運営団体

(株)市浦ハウジング&プランニング（豊中市が委託）